

所管事項調査

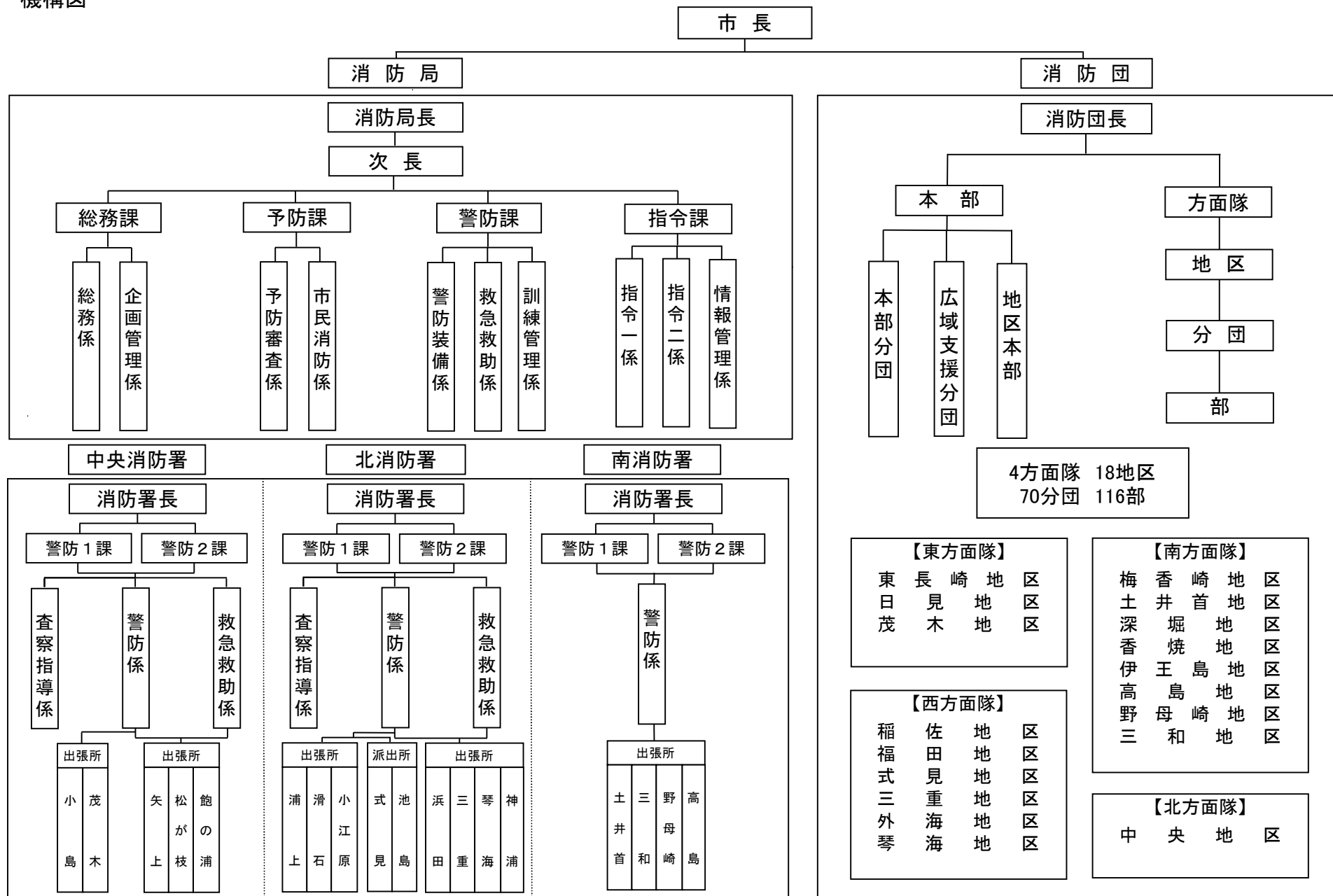
目次

1	機構図	2 ページ
2	職員の配置状況	3 ～ 4 ページ
3	分掌事務	5 ～ 7 ページ
4	所管事務の現況等	8 ～ 10 ページ
5	消防艇の廃止について	11 ～ 12 ページ
6	救急体制の強化に向けた取組みについて	13 ～ 14 ページ
7	林野火災防止に係る林野火災注意報・警報の発令状況等について	15 ～ 16 ページ

消 防 局

令 和 8 年 6 月

1 機構図



2 職員の配置状況

《消防局》(72人)

(令和8年4月1日現在)

消 防 局 長 狩 野 徳 智				
次 長 鶴 見 康 生				
課 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
総務課 (14人)	総務課長	岩 永 亮	総 務 係 長	村 上 修 一
			企 画 管 理 係 長	上 戸 智 宏
			長崎県防災航空隊 副隊長(出向)	永 田 直 也
			長崎県消防学校 教 官(出向)	岩 本 哲 治
			総 務 省 消 防 庁 事 務 官(出向)	田 道 弘 樹
予防課 (15人)	予防課長	山 崎 真 一 朗	予 防 審 査 係 長	末 吉 亜 紗 子
			市 民 消 防 係 長	松 田 一 徹
警防課 (19人)	警防課長	麻 生 太 郎	警 防 装 備 係 長	高 橋 啓 輔
			救 急 救 助 係 長	中 倉 佑 太
			訓 練 管 理 係 長	鈴 木 和 隆
指令課 (22人)	指令課長	野 口 卓 真	課 長 補 佐	下 田 健 司
			課 長 補 佐	瀬 川 寿
			指 令 1 係 長	吉 野 雄 介
			指 令 2 係 長	丸 山 覚 生
			情 報 管 理 係 長	田 中 祐 司

《中央消防署》(171人)

消防署長 杉 内 晴 貴				
課 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
警防1課 (88人)	警防1課長	濱 崎 統	課 長 補 佐	濱 出 新 次
			査 察 指 導 係 長	黒 澤 明
			警 防 係 長	小 宮 大
			救 急 救 助 係 長	立 野 秀 明
			矢 上 出 張 所 長	永 田 真 也
警防2課 (82人)	警防2課長	松 尾 伸 吾	警 防 係 長	蒲 池 秀 之
			救 急 救 助 係 長	松 延 寛 文
			矢 上 出 張 所 長	宮 崎 昭 一

《北消防署》(179人)

消防署長 奥 村 喜 一				
課 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
警防1課 (93人)	警防1課長	山 口 豊 宏	課 長 補 佐	山 田 実
			査 察 指 導 係 長	永 田 恵 美
			警 防 係 長	仲 孝 文
			救 急 救 助 係 長	吉 岡 正 広
			浜 田 出 張 所 長	田 中 健 一 郎
警防2課 (85人)	警防2課長	本 田 英 治	警 防 係 長	松 井 仁
			救 急 救 助 係 長	向 井 慶 文
			浜 田 出 張 所 長	大 宅 芳 明

《南消防署》(90人)

消防署長 山 田 友 義				
課 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
警防1課 (47人)	警防1課長	鈴 田 雄 一	課 長 補 佐	井 上 和 暢
			警 防 係 長	野 口 英 紀
			土 井 首 出 張 所 長	永 川 一 宏
警防2課 (42人)	警防2課長	寺 平 政 博	警 防 係 長	福 江 定 幸
			土 井 首 出 張 所 長	大 山 康 治

3 分掌事務

局・署	課	分 掌 事 務
消防局	総務課	(1) 消防局の統括に関すること。 (2) 消防事務に係る企画及び総合調整に関すること。 (3) 公印の管理に関すること。 (4) 例規、通達等に関すること。 (5) 文書の收受等に関すること。 (6) 職員の任免、給与及び服務その他身分に関すること。 (7) 職員の福利厚生に関すること。 (8) 職員及び団員の公務災害補償に関すること。 (9) 職員の教養及び訓練に関すること。 (10) 表彰の事務に関すること。 (11) 予算、決算及び経理に関すること。 (12) 財産の管理及び処分に関すること。 (13) 長崎県消防長会の事務に関すること。 (14) 局内事務の連絡調整に関すること。 (15) 他の課の所管に属しない事務に関すること。
	予防課	(1) 火災予防の計画、広報及び指導に関すること。 (2) 住宅防火対策に関すること。 (3) 消防用設備等の規制に関すること。 (4) 建築物の新築、増築等に伴う消防審査に関すること。 (5) 危険物の規制に関すること。 (6) 火薬類の規制に関すること。 (7) 消防署が行う火災原因調査の支援に関すること。 (8) リ災証明(火災に係るものに限る。)の交付に関すること。 (9) 団員の任免、給与及び服務その他身分に関すること。 (10) 団員の福利厚生に関すること。 (11) 市民防火組織の事務に関すること。 (12) その他火災予防事務に関すること。

局・署	課	分 掌 事 務
消防局	警防課	(1) 警防、救急及び救助の業務に関すること。 (2) 職員及び団員の非常招集に関すること。 (3) 消火栓及び防火水槽などの消防水利に関すること。 (4) 長崎市宅地等開発行為に係る防火水槽の設置等に関すること。 (5) 職員及び団員の研修及び訓練に関すること。 (6) 救急及び救助の統計及び報告に関すること。 (7) 機械器具及び装備の整備に関すること。 (8) 車両及び船舶の整備に関すること。 (9) 緊急消防援助隊等に係る連絡調整に関すること。 (10) 国際消防救助隊に係る連絡調整に関すること。 (11) 防災ヘリコプター、ドクターヘリコプター等に係る連絡調整に関すること。 (12) その他警防事務に関すること。
	指令課	(1) 火災及び救急等の119番受信に関すること。 (2) 出動部隊の指令管制及び運用に関すること。 (3) 気象及び災害の情報に関すること。 (4) 総合消防情報システム及び消防救急デジタル無線の運用に関すること。 (5) 電子計算機器の管理に関すること。 (6) 消防・救急業務の情報化の推進に関すること。 (7) 消防・救急業務の情報化に係る人材の育成及び研修に関すること。 (8) 情報セキュリティに関すること。 (9) 消防指令センター共同運用化に関すること。 (10) その他指令事務に関すること。

局・署	課	分 掌 事 務
消防署	警防1課 及び 警防2課	消防署の分掌事務は、火災等の災害現場における警防活動のほかおおむね次のとおりとする。
		(1) 警防、救急及び救助の業務に関する事。 (2) 署員の人事、給与及び服務その他身分に関する事。 (3) 消防施設、車両及び機械器具の維持管理に関する事。 (4) 火災予防の計画、広報及び指導に関する事。 (5) 住宅防火対策に関する事。 (6) 建築物の防火管理に関する事。 (7) 消防用設備等の規制に関する事。 (8) 火災原因調査に関する事。 (9) リ災証明(火災に係るものに限る。)の交付に関する事。 (10) 斜面地等消防活動困難区域などの警防計画に関する事。 (11) 消火栓及び防火水槽などの消防水利の管理に関する事。 (12) 消防団等の訓練指導に関する事。 (13) 市民防火組織の事務に関する事。 (14) 署内事務の連絡調整に関する事。

4 所管事務の現況等

(1) 長崎市と受託町の人口・世帯数・面積

(令和8年4月1日現在)

区 分		人 口	世 帯 数	面 積
長 崎 市		383, 154人	204, 669世帯	405. 69k m ²
受託町 事務受託 S47.4.1	長与町	39, 031人	17, 208世帯	28. 73k m ²
	時津町	28, 791人	13, 548世帯	20. 94k m ²
	小 計	67, 822人	30, 756世帯	49. 67k m ²
合 計		450, 976人	235, 425世帯	455. 36k m ²

(2) 署管轄区域別人口・世帯数

(令和8年4月1日現在)

区 分	人 口	世 帯 数
中央消防署	153, 035人	82, 710世帯
北 消 防 署	243, 010人 [67, 822人]	124, 006世帯 [30, 756世帯]
南 消 防 署	54, 931人	28, 709世帯
合 計	450, 976人 [67, 822人]	235, 425世帯 [30, 756世帯]

[]は受託町内数

(3) 人員・車両等
ア 人員

(令和8年4月1日現在)

区 分	条 例 定 数	現 員
消防職員	512人	512人
消防団員	2, 944人	2, 182人

イ 車両等 消防局(管内) 合計53台

(令和8年4月1日現在)

火災対応		救助対応		災害対応		救急対応	
車種	台数	車種	台数	車種	台数	車種	台数
ポンプ車	19台	はしご車	3台	資機材搬送車	2台	救急車	15台
指揮調査車	3台	救助工作車	3台	人員搬送車	1台		
タンク車	2台	重機 (油圧ショベル)	1台	燃料補給車	1台		
化学車	1台	重機搬送車	1台	消防艇	1艇		

非常用は除く

ウ 車両等 消防団(市内) 合計146台

(令和8年4月1日現在)

車 種	台 数
指 揮 車	1台
ポ ン プ 車	34台
小型動力ポンプ積載車	111台 (小型動力ポンプ 111台)

非常用は除く

(4) 119番受信件数(管内)

項 目	令和7年	令和6年	前 年 比
火 災	217件	238件	▲21件
救 急	29, 490件	29, 618件	▲128件
救 助	47件	48件	▲1件
警 戒	967件	1, 076件	▲109件
そ の 他	13, 696件	14, 056件	▲360件
合 計	44, 417件	45, 036件	▲619件

(5) 各種災害の出動状況(管内)

ア 火災		令和7年	令和6年	前 年 比
項 目				
件 数		96件	93件	3件
損害額(千円)		263, 397	132, 906	130, 491
種 別	建 物 火 災	61件	60件	1件
	車 両 火 災	9件	6件	3件
	林 野 火 災	0件	1件	▲1件
	船 舶 火 災	0件	0件	0件
	その他の火災	26件	26件	0件
焼 損 面 積	建 物 火 災	2, 020㎡	3, 081㎡	▲1, 061㎡
	林 野 火 災	0a	15a	▲15a
出火率(人口1万人あたりの火災件数)		2. 10件	2. 01件	0. 09件
出 火 原 因 (上 位 5 位)	電 気 器 具 ・ 配 線	17件	9件	8件
	こ ん ろ	12件	6件	6件
	た き 火	11件	15件	▲4件
	放火(疑いを含む)	6件	7件	▲1件
	た ば こ	6件	16件	▲10件

イ 救 急					
項 目			令和7年	令和6年	前 年 比
件 数			29, 297件	29, 058件	239件
搬 送 人 員			25, 255人	24, 960人	295人
不 搬 送			4, 111件	4, 154件	▲43件
種 別	急 病	出場件数	19, 382件	19, 222件	160件
		搬送人員	16, 248人	16, 060人	188人
	一般負傷	出場件数	5, 361件	5, 223件	138件
		搬送人員	4, 809人	4, 667人	142人
	交通事故	出場件数	969件	1, 010件	▲41件
		搬送人員	820人	835人	▲15人
	そ の 他	出場件数	3, 585件	3, 603件	▲18件
		搬送人員	3, 378人	3, 398人	▲20人

ウ 救助			令和7年	令和6年	前 年 比
項 目					
件 数			155件	136件	19件
救 出 人 員			125人	103人	22人
種 別	建物等による事故	出動件数	69件	54件	15件
		救出人員	58人	40人	18人
	交通事故	出動件数	23件	30件	▲7件
		救出人員	17人	30人	▲13人
	水難事故	出動件数	22件	15件	7件
		救出人員	19人	11人	8人
	火 災	出動件数	12件	11件	1件
		救出人員	6人	6人	0人
	そ の 他	出動件数	29件	26件	3件
		救出人員	25人	16人	9人

エ 警戒等					
項 目			令和7年	令和6年	前 年 比
件 数			1, 887件	1, 809件	78件
種 別	救 急	心 肺 停 止	1, 028件	963件	65件
		搬 送 補 助	274件	235件	39件
		ヘリコプター離着陸支援	50件	60件	▲10件
	火災等	火災報知機鳴動	345件	418件	▲73件
		油 流 出	20件	11件	9件
		そ の 他	170件	122件	48件

(6) 火災予防対策(令和7年度実績)

ア 消防法に基づく建築物等への立入検査(管内)

種 別	対 象 数	立入検査件数
建 築 物	14, 928棟	8, 553件
危 険 物 施 設	725施設	228件

イ 市民防火組織(市内) (令和8年4月1日現在)

組 織 名	組 織 数	人 員
女 性 防 火 クラブ	252クラブ	22, 624人
幼 年 消 防 クラブ	92クラブ	10, 040人
少 年 消 防 クラブ	38クラブ	1, 673人
自衛消防隊連絡協議会	194事業所	—
危 険 物 安 全 協 会	88事業所	—

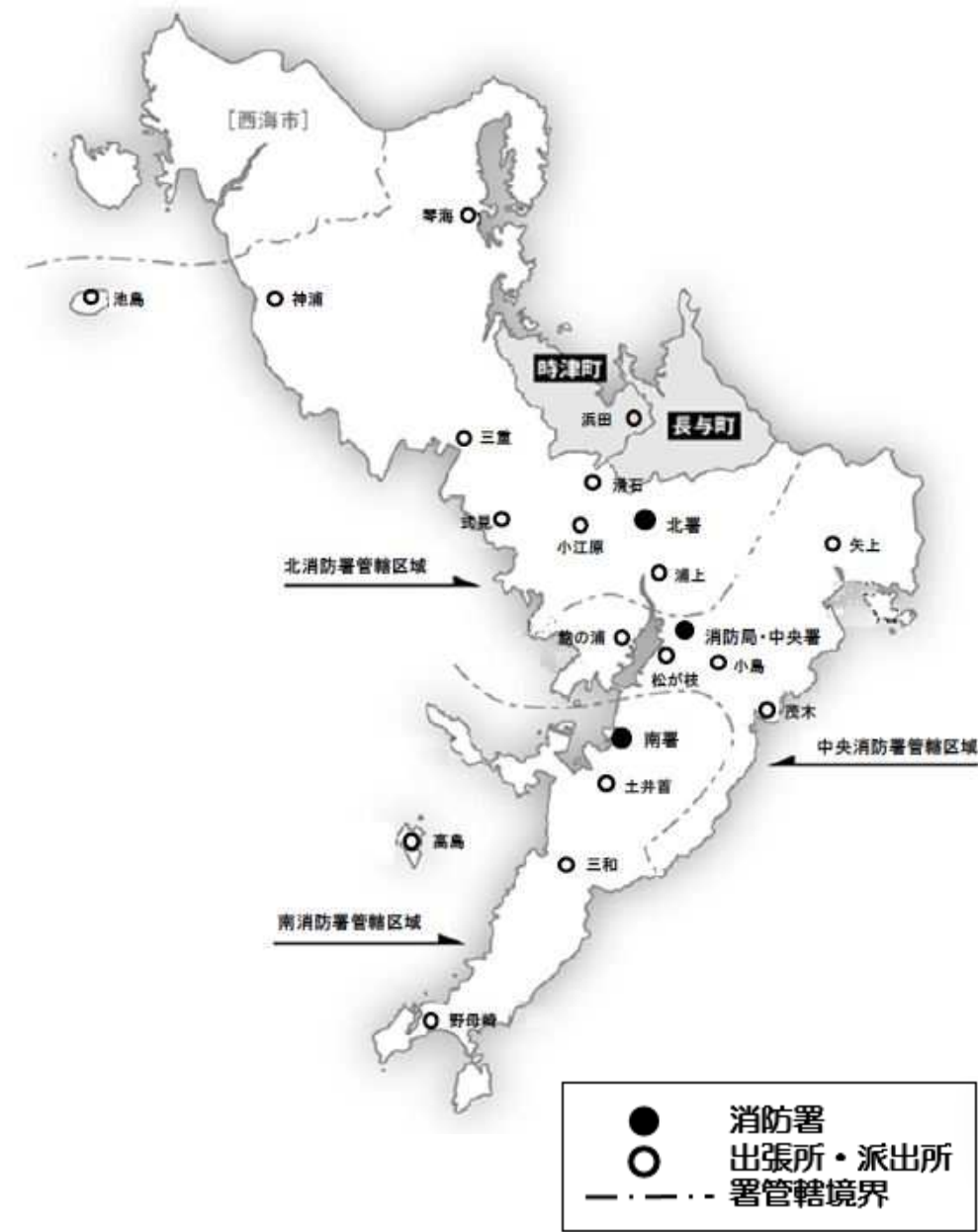
ウ 地域の防火防災訓練(市内)

訓 練 回 数	208回
参 加 人 員	14, 528人

(7) 応急手当講習(管内) (令和7年度実績)

開 催 回 数	500回
受 講 人 員	13, 881人

(8) 管内情勢図



5 消防艇の廃止について

(1) 廃止の理由等

ア 運用開始から31年が経過し、船体の老朽化によりエンジンや放水砲など修理ができない状況にある。

イ 離島等で火災・救助・海上捜索などが発生した場合の出動体制については、長崎海上保安部との連携協定等により確保されている。

ウ 令和8年9月30日に廃止する。

(参考:年間維持管理経費 約6,000千円、新船購入想定費用 約520,000千円)

【過去の修理状況】

火災出動件数 (過去5年間)	発生年月	場 所	概 要
3件	令和3年6月	戸町1丁目	建造中の船舶の配電盤から出火したもの
	令和3年7月	丸尾町	港に係留された遊漁船のエンジン部から出火したもの
	令和3年10月	下黒崎町	船揚場の廃材から出火したもの
いずれも陸上の消防隊が消火活動を行っており、消防艇による消火活動無し			



(2) 消防艇の諸元

諸 元			
船 名	かくりゅう	搭 載 人 員	16人
種 別	汽船(19トン)	取得年月日	平成7年3月22日
全長/全幅	17.0m/4.35m	経 過 年 数	31年
航 行 区 域	限定沿海区域	巡 行 速 力	15.5ノット(時速28.7km)
エ ン ジ ン	米国ゼネラルモーターズ社製	取 得 額	227,630千円



(3) 海上保安庁との連携協定等

締結日	協定等名
昭和43年3月29日	海上保安庁の機関と消防機関との業務協定の締結に関する覚書
昭和46年1月11日	長崎海上保安部と長崎市との協定書
令和6年3月14日	長崎市と長崎海上保安部との包括連携協定



(4) 離島等の警備体制

島名	常備消防	非常備消防	応援体制
高島	南消防署 高島出張所	消防団 第47分団	・長崎海上保安部巡視船 ・県防災航空隊ヘリ
池島	北消防署 池島派出所	消防団 第60分団	・消防団水上分団船舶 (戸町、旭町、土井首) ・民間船舶



6 救急体制の強化に向けた取り組みについて

(1) 現状と課題

救急需要の増加	令和7年救急出場件数29,297件(過去最多)、今後も高齢化の進展などを背景に増加見込み
現場到着時間の延伸	平均現場到着時間が年々延伸、令和7年平均11.0分(全国平均9.8分)
中心部への出場増加	15台の救急車、平日昼間帯は市内中心部への出場増加、遠隔地の救急車も市内中心部へ出場

(2) 対応状況

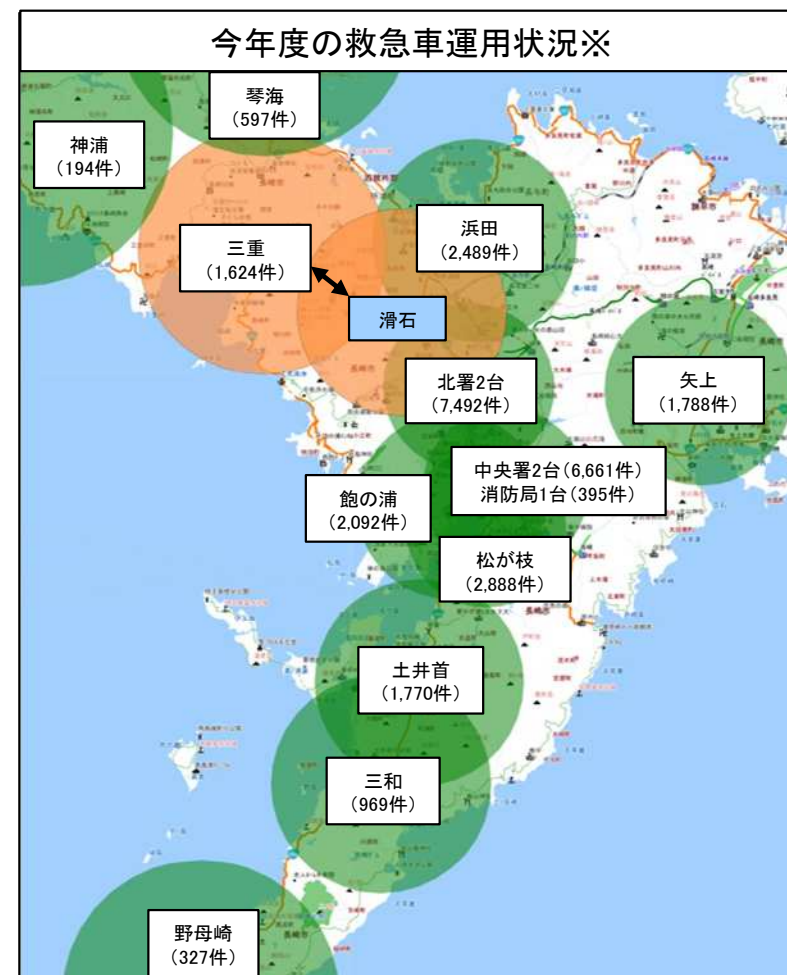
ア 救急車の適正配置に向けた取り組み

(ア) 昨年度の試行的運用

目 的	救急車の効果的な配置場所の検証
実施内容	15台の救急車を活用し、滑石・浦上・小島の3出張所へ配置
実施期間	令和7年11月17日～令和8年1月30日(平日9:30～17:00)
検証結果	平均現場到着時間が0.7分短縮(管内全域の前年同期比) 特に、滑石地域周辺及び市内中心部で時間短縮の効果

(イ) 今年度の運用

目 的	滑石地域周辺及び市内中心部の救急体制強化
実施内容	三重救急車を滑石出張所へ配置
運用時間	平日9:30～17:00
体制確保	三重地域の救急体制確保のため、近隣の琴海救急車 または神浦救急車が出場した際には、三重出張所で待機



※円は11分(平均現場到着時間)以内での到着可能範囲
件数は令和7年中の救急出場件数、消防局1台は日勤救急車

イ マイナ救急事業

(ア) 概要

傷病者のマイナ保険証を活用し、救急活動の円滑化を図るものであり、本市は令和6年度から国の実証事業に参画し、令和8年度から本格運用を開始している。

(イ) 実証事業の実績

年 度	実施期間	期間中 全救急件数	マイナ救急 活用件数	マイナ救急活用率	
				長崎市	全国
令和6年度	約5か月間	8,211件	249件	3.0%	7.1%
令和7年度	約11か月間	19,857件	3,494件	17.6%	17.4%

(3) 救急体制の強化に向けた今後の取組み

救急車運用の最適化	適正配置に向けた取組みを継続・検証し、配置場所の見直しや増台の必要性を検討
マイナ救急の定着	マイナ保険証の登録・携行の広報を強化し、活用率の向上を図る
適正利用の普及啓発	「救急の日イベント」等あらゆる機会を捉え、救急車の適正利用の積極的な普及啓発を図る

【マイナ救急チラシ】



【救急の日イベントの様子】



【広報チラシの配布】



【デジタルサイネージでの広報】



7 林野火災防止に係る林野火災注意報・警報の発令状況等について

(1) 林野火災注意報・警報

全国各地において大規模な林野火災が多発しており、たき火や火入れなど人為的な火の使用を制限・禁止するため、長崎市火災予防条例を改正し、令和8年1月1日から林野火災注意報・警報発令の運用を開始したもの。

	林野火災注意報	林野火災警報
発令基準	①前3日間の合計降水量が1mm以下 かつ 前30日間の合計降水量が30mm以下 ②前3日間の合計降水量が1mm以下 かつ 乾燥注意報	林野火災注意報の発令基準 かつ 強風注意報
内容	「森林の区域」において 火の使用制限の注意喚起(努力義務)   たき火をしない  タバコを吸わない	「森林の区域」において 火の使用制限(義務)【罰則あり】   たき火の禁止  タバコの禁止

(2) 発令対象期間

1月1日～5月31日

(3) 発令状況等(令和8年1月1日～5月31日)

	発令回数	発令日数	発令中 林野火災件数	発令中巡回広報等		
				巡 回	指 導	罰 則
林野火災注意報	17回	51日	0件	612回	5件	—
林野火災警報	3回	8日	0件	125回	0件	0件

(4) 取組状況

ア 広報

- (ア) 市ウェブサイト・広報誌・市公式SNSでの情報発信(9回)
- (イ) 林業・農業関係団体(6団体)及び連合自治会長への説明
- (ウ) 登山道へのチラシの掲示(7か所)
- (エ) 報道機関への協力依頼(3回)
- (オ) 注意報・警報時の巡回パトロール(737回)
- (カ) 消防車両へのマグネットシート貼付(207台)

イ 消防団と連携した林野火災対応訓練の実施(3回)

ウ 住宅地に延焼のおそれがある山林への林野火災警防計画の作成(10件)

【広報用チラシ】



【マグネットシート】



【林野火災対応訓練の様子】

